

松くい虫対策について

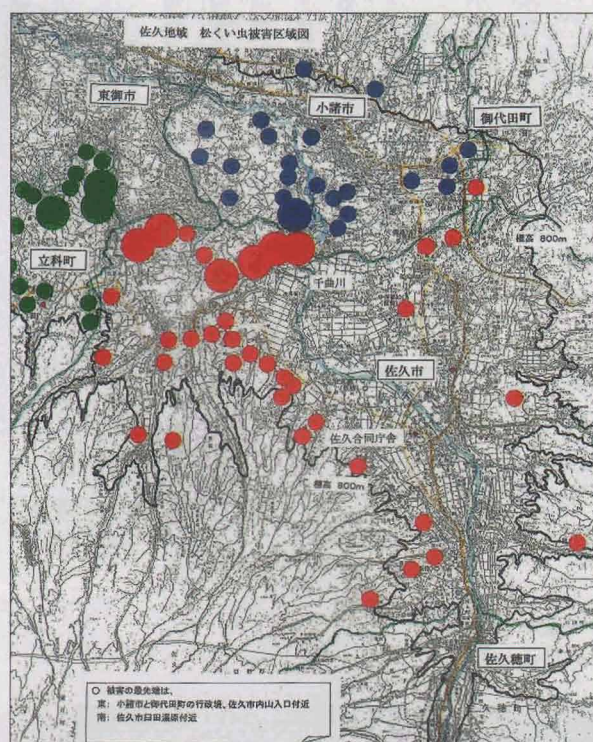
松くい虫は、マツノマダラカミキリとマツノザイセンチュウが共同で、松を枯らしてしまう病気です。初夏と秋に著しく枯れますが、寒冷地の長野県では、一年を通して被害が出ています。松くい虫に感染した松は、全体が赤茶けてしまい樹勢を回復することは困難です。

佐久地域においては、小諸市、佐久市、立科町で被害が発生しており、その被害量は増大、被害区域は拡大する傾向にあります。

防除対策

山林の松については、水土保持など公益性が高いことから、市町村において、被害木を伐倒しビニールで包んで薬剤処理をしています。これを実施することにより新たな松への感染を防止することができます。このほかに、景勝地の松については、地上薬剤散布などによる予防を行なっています。

また、アカマツ林から他の樹種へ山をつくり変える「樹種転換事業」も進めています。



佐久地域における松くい虫被害の拡がり

住民の皆さんへお願い

- 市町村が実施している被害対策（伐倒駆除、地上薬剤散布等）について、ご理解、ご協力をお願いします。庭、墓地、公園などの木は処理の対象外になっています（一部の市町村では助成制度あり）。また、感染源とならない枯損木や急傾斜地、人家・電線付近などの木は伐倒できない場合があります。くわしくは、市役所、町村役場へおたずねください。
- 被害先端地域において、被害木を発見した場合にはご連絡をお願いします。
- 松くい虫の被害材については、被害地域を拡大させるおそれがありますので、未被害地への運搬・移動をしないようお願いいたします。
- ご自宅の庭の松の木を守るためには、薬剤散布などの方法があります。ご心配な方は、お近くの森林組合にご相談していただき、適切な予防の実施をお願いします。



マツノマダラカミキリ

【編集・発行】長野県佐久地方事務所林務課

〒385-8533 佐久市跡部65-1 長野県佐久合同庁舎内
TEL 0267-63-3154 FAX 0267-63-3195
HPアドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/xtihou/saku/>
メールアドレス sakuchi-rimmu@pref.nagano.lg.jp